

伯耆町がめざす学校教育

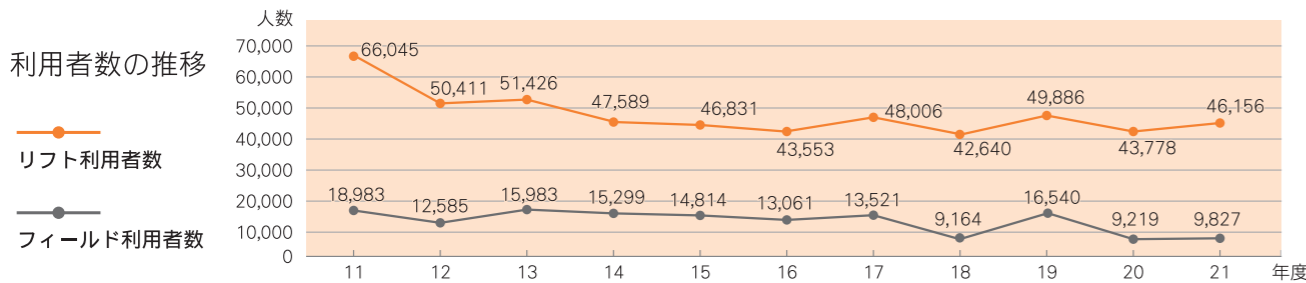
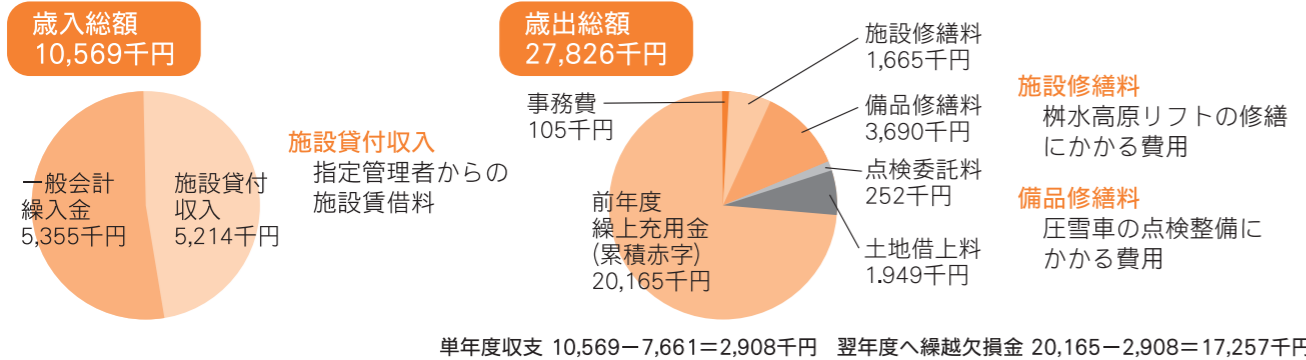
前月号までは、今後の学校配置に関する方針をお知らせしました。今月号では、学校配置方針のもととなる、伯耆町の学校教育の理念をお知らせします。

学校教育をより充実させるためには、保育所・小学校・中学校の滑らかな縦の接続を軸に、学校・家庭・地域などの横軸の連携を密にすることが大切です。町民みんなで学校を支え、町民みんなで伯耆町の子どもたちを育てましょう。



気になる 第3弾 柵水フィールドステーション

柵水フィールドステーション・高原リフト・スキー場の平成21年度運営状況について、お知らせします。この施設は、平成18年9月より指定管理施設として管理運営し、伯耆町は施設の維持・修繕を行なっています。



こちら 学校支援地域本部 岸本小学校編

～町民みんなで支える学校 みんなで育てる伯耆町の子ども～

岸本小学校では、登下校の安全指導・学習支援・詩の暗唱など、さまざまな活動に地域の方のご協力をいただいています。

特に、詩の暗唱は、学年に応じた課題を決め、月2回、地域の方に聞いていただいています。その他にも、社会科や家庭科、生活科など地域の方をゲストティーチャーに招いて学習をしています。



「岸本音頭」を教えてくださいました



みんなの頭ぐらい大きいイモができました



「玉止め・玉結び」の達人になりました



場面を思い浮かべ詩を暗唱します

【問い合わせ先】教育委員会事務局 総務学事室 ☎62-0927

今後の教育環境の充実施策案

学校統合によりある程度の学級・学校規模は維持できますが、「児童生徒の豊かな学びと育ち」が、それだけで保障されるわけではありません。学校統合の推進に当たっては、「通学時間の短縮」「きめ細やかな教育」のための教育環境整備をはじめ、次に示す教育環境の充実施策等を実施していきたいと考えています。

教員が子どもと向き合える時間の確保

- 少人数学級編制の実施
- 加配教員配置
- 司書・学習支援員の配置

授業改善と効果的な教育施策の推進

- 教職員研修の充実
- 保小中一貫教育推進
- 地域の教育力との連携

学校施設の充実

- エコスクール化
- ICT環境の整備
- 地域に開かれた学校施設

通学の安全確保

- 通学時間の短縮化
- 歩道・バス停の整備
- 街灯の設置

地域・家庭との連携

- 廃校舎の効果的利用
- 地域の教育プログラム開発
- 家庭教育との連携推進

